

岩手県の森林の価値(公益的機能)の評価(年間)

1 研究の背景

森林の公益的機能はCO₂の固定に資する木材生産だけでなく、大気の浄化、山地災害の防止などがあげられる。これらの機能は、普段の生活では認識しにくく、その価値を実感することは難しい。

そこで、岩手県の森林の価値(公益的機能)を、貨幣換算により評価を試みた。

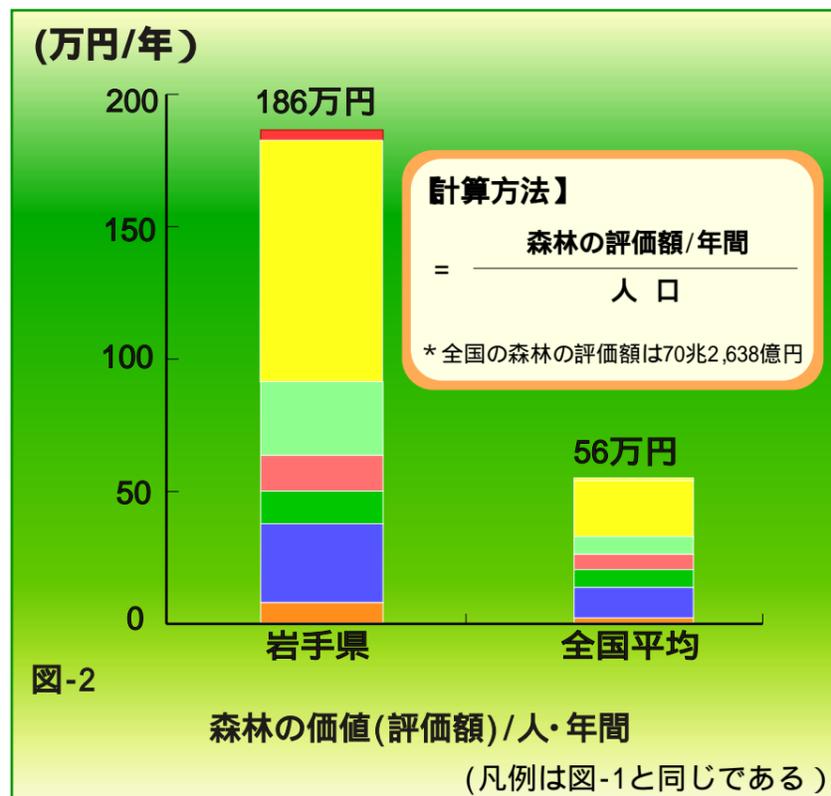
2 方法

評価対象とした機能は、次の8機能である(図-1)。評価額算出は代替法(注1)により行った(図-1)。



図-1 評価額及び評価方法

注1) 代替法とは、ある環境サービスを、それと同程度のサービスを提供する財の価格で代替して評価する手法である。
 注2) 評価手法は、平成13年11月に日本学術会議からの答申により改新された林野庁の手法に基づくものである。



3 結果

岩手県の森林の価値(評価額)を算出したところ、**2兆6,398億円**となった。

また、この評価額を実感するために、1人あたりが受ける森林の価値(評価額)を試算した。その結果、岩手県民1人あたり年間**186万円**となり、全国平均の56万円に比べると非常に高い値を示した(図-2)。

4 今後の進め方

森林には、今回、評価した機能以外に、遺伝子資源の保全、気象の緩和など、貨幣換算しにくい機能がある。今後は、これらの機能についての評価も進めていく予定である。

(担当 森林資源部 技師 丹羽花恵)

連絡先

028-3623 岩手県紫波郡矢巾町大字煙山第三地割字清水560 - 11
 岩手県林業技術センター
 ホームページアドレス

TEL 019-697-1536

FAX 019-697-1410

<http://www.rin.pref.iwate.jp/~ipftc/>